

3 履修規程別表

別表第1 美術学部学科目（美術科・デザイン科・工芸科選択必修）

74 単位

区分	授 業 科 目						必修 単位数	自由 選択 単位数		
	芸術文化系列		単位数	芸術科学系列		単位数			芸術学・美術史系列	単位数
基礎講義 科目	哲学	学 1	2	宇宙の物理	1	2	芸術学概論	2	6	
	哲学	学 2	2	宇宙の物理	2	2	工芸概説	2		
	人間	学 学	2	現代物理	1	2	日本美術史概説	2		
	歴史	学 1	2	現代物理	2	2	東洋美術史概説 1	2		
	歴史	学 学	2	化学	1	2	東洋美術史概説 2	2		
	文学概論		2	化学	2	2	西洋美術史概説 1	2		
	美学	学 学	2	現代生物学	1	2	西洋美術史概説 2	2		
	社会学	学 1	2	現代生物学	2	2	デザイン史概説	2		
	社会学	学 学	2	造形心理学	1	2				
	社会学	学 学	2	造形心理学	2	2				
特殊講義 科目	哲学特論	1	2	情報科学	1	2	芸術学 1	2	同一系列の 選択必修	46 次頁と合わせて
	哲学特論	2	2	情報科学	2	2	芸術学 2	2		
	現代思想	1	2	造形数学	1	2	現代芸術論 1	2		
	現代思想	2	2	造形数学	2	2	現代芸術論 2	2		
	考古学		2	現代の科学技術		2	現代芸術論 3	2		
	文化人類学		2	実験心理学	1	2	現代芸術論 4	2		
	比較文芸論		2	実験心理学	2	2	デザイン論	2		
	原典資料研究	1	2	図学	1	2	日本美術史(絵画) 1	2		
	原典資料研究	2	2	図学	2	2	日本美術史(絵画) 2	2		
	身体と文化		2	材料の科学		2	日本美術史(絵画) 3	2		
	音楽学	1	2	材料科学	1	2	日本美術史(彫刻) 1	2		
	音楽学	2	2	材料科学	2	2	日本美術史(彫刻) 2	2		
	コミュニケーション論		2	材料科学	3	2	東洋美術史 1	2		
	都市計画論		2	材料科学	4	2	東洋美術史 2	2		
	環境設計論		2	材料科学	5	2	西洋美術史 1	2		
	映像論	1	2	材料科学	6	2	西洋美術史 2	2		
	映像論	2	2	美術解剖学		2	彫刻史 1	2		
	造園学	1	2	製陶法	1	2	彫刻史 2	2		
	造園学	2	2	製陶法	2	2	美術史特講 1	2		
	アートマネジメント論		2	塗料塗装法	1	2	美術史特講 2	2		
	造形計画	1-A	2	塗料塗装法	2	2	デザイン史特論	2		
	造形計画	1-B	2	人間工学		2	色彩学	2		
	造形計画	2-A	2	印刷工学		2	陶磁器工芸史 1	2		
	造形計画	2-B	2	メカニズム論		2	陶磁器工芸史 2	2		
				色染学		2	染織工芸史 1	2		
				染織工芸材料学		2	染織工芸史 2	2		
				構造力学		2	漆工史 1	2		
				建築法規		2	漆工史 2	2		
				保存科学入門		2	建築史 1	2		
							建築史 2	2		
							日本美術史演習 1	2		
							日本美術史演習 2	2		
						現代美術批評 1	2			
						現代美術批評 2	2			
テーマ演習 科目	テーマ演習						各2	2		

共 科 通 目	基礎情報学		2	0	46
	コンピュータ演習1-A (絵画・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習1-A (デザイン・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習1-B (絵画・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習1-B (デザイン・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習2-A (絵画・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習2-A (デザイン・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習2-B (絵画・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習2-B (デザイン・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習3-A (絵画・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習3-A (デザイン・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習3-B (絵画・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習3-B (デザイン・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習3-C (絵画・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習3-C (デザイン・映像メディア表現を含む)		1		
	コンピュータ演習4		2		
コンピュータ演習5		2			
外 国 語 科 目	Academic English 1 (AE1) - A1		2	8	
	Academic English 1 (AE1) - A2		2		
	Academic English 1 (AE1) - A3		2		
	Academic English 1 (AE1) - B1		2		
	Academic English 1 (AE1) - B2		2		
	Academic English 1 (AE1) - B3		2		
	Academic English 2 (AE2) - A1		1		
	Academic English 2 (AE2) - A2		1		
	Academic English 2 (AE2) - B1		1		
	Academic English 2 (AE2) - B2		1		
	Intensive English Conversation (IEC) - A1		1		
	Intensive English Conversation (IEC) - A2		1		
	Intensive English Conversation (IEC) - B1		1		
	Intensive English Conversation (IEC) - B2		1		
	Intensive English Writing (IEW) - A1		1		
	Intensive English Writing (IEW) - A2		1		
	Intensive English Writing (IEW) - B1		1		
	Intensive English Writing (IEW) - B2		1		
	フランス語 (初級) 1-A		2		
	フランス語 (初級) 1-B		2		
	フランス語 (初級) 2-A		2		
	フランス語 (初級) 2-B		2		
フランス語(中・上級) A		2			
フランス語(中・上級) B		2			
ドイツ語 (初級) A		2			
ドイツ語 (初級) B		2			
ドイツ語 (中級) A		2			
ドイツ語 (中級) B		2			
保 健 体 育 科 目	体 育 1-A(基礎体育) 工芸科・総芸1年次対象 原則女子	1	2		
	体 育 1-B(基礎体育) 工芸科・総芸1年次対象 原則女子	1			
	体 育 1-C(基礎体育) デザイン科1年次対象 原則女子	1			
	体 育 1-D(基礎体育) デザイン科1年次対象 原則女子	1			
	体 育 1-E(基礎体育) 美術科1年次対象 原則女子	1			
	体 育 1-F(基礎体育) 美術科1年次対象 原則女子	1			
	体 育 1-G(基礎体育) 1年次対象 男子	1			
	体 育 1-H(基礎体育) 1年次対象 男子	1			
	体 育 2-a(応用体育) 2年次以上	1			
	体 育 2-b(応用体育) 2年次以上	1			
保 健 体 育 講 義		2	0		

注) 平成24年度から以下の科目名は変更になっています。
「物質の化学」→「化学」 「現代メディア論1」→「アートマネジメント論」
注) 平成26年度から英語科目の編成は変更になっています。

(備考)

1. 卒業までに同一系列の基礎講義科目・特殊講義科目をそれぞれ6単位・10単位選択必修とする。
2. 基礎講義科目は重複して履修することができないが、特殊講義科目は2回まで履修することができる。
履修登録は、1年次から2年次において1 Semester 16単位を上限とする。上限単位数の対象となる授業科目は本学において卒業の要件として履修する学科科目（基礎講義科目、特殊講義科目、共通科目、外国語科目及び保健体育科目）とする。ただし、卒業要件科目であっても集中講義として開講する授業科目は、上限単位数の対象科目とはしない。
3. テーマ演習は2単位必修であるが、どの科目を履修しても構わない。
4. テーマ演習は、最高8単位まで履修することができ、同一科目を重複履修することができる。
5. テーマ演習科目の履修は3年次以上とする。
6. 人数制限をする科目があるので注意すること。（特に外国語、コンピュータ演習は、登録方法に注意すること。）
7. 実技科目6単位まで学科目の自由選択科目とみなすことができる。
8. 共通科目の基礎情報学は、1年次での履修が望ましい。
9. 共通科目のコンピュータ演習1-A, 1-B, 2-A, 2-B, 3-A, 3-B, 3-Cについては、いずれか1科目しか履修できない。
コンピュータ演習4・5は原則として連続履修すること。5のみの受講は不可。同一科目の重複履修は不可。
10. 外国語1カ国語を履修する場合は、最高16単位までとする。
11. 外国語2カ国語又は3カ国語を履修する場合は、最高20単位までとする。
12. その他、外国語の履修方法については、下記のとおりである。

科 目 名	履修年次	制 限 等	そ の 他
Academic English 1 (AE1) - A1・A2・A3・B1・B2・B3	1年次中心 原則A・B連続履修	平成25年度以前の入学者は、旧英語1, 2科目からの修得済単位数が2単位以下の場合（2単位修得済の場合はAE1-B科目のみ）履修できる。	重複履修不可
Academic English 2 (AE2) - A1・A2・B1・B2	2年次以上	平成26年度以降の入学者は、AE1科目から2単位以上修得済の場合に履修できる。	重複履修可
Intensive English Conversation (IEC) - A1・A2・B1・B2	1年次以上	同一学期内にIECとIEWの並行履修は原則としてできない。 IEC科目は原則的に、平成25年度以前の英語4, 6科目と合わせて4単位までとする。	
Intensive English Writing (IEW) - A1・A2・B1・B2	2年次以上		
フランス語(初級)1-A・B	1年次以上	フランス語1・2のどちらかしか履修できない。BはAの単位修得者が履修できる。	重複履修不可
フランス語(初級)2-A・B	1年次以上		
フランス語(中・上級)A・B	原則として2年次以上	特に担当教員が認めた場合を除き、初級のA・B両科目の単位を修得済であることを履修条件とする。BはAの単位修得者が履修できる。	重複履修可
ドイツ語(初級)A・B	1年次以上	BはAの単位修得者が履修できる。	重複履修不可
ドイツ語(中級)A・B	原則として2年次以上	特に担当教員が認めた場合を除き、初級のA・B両科目の単位を修得済であることを履修条件とする。BはAの単位修得者が履修できる。	重複履修可

13. 体育1は1年次必修（2単位）。（A→B, C→D, E→F, G→H）の連続履修すること。重複履修は不可。
14. 体育2-a（前期）、2-b（後期）は2回生以上が履修対象で、2度まで履修することができる。保健体育講義は1度しか履修できない。
15. 身体に障害のある人、又は、実技受講不可能な人は、体育1の代わりに保健体育講義を履修することができる。（届出が必要）

16. 学科目は、74単位を卒業必要単位とする。

17. 各専攻の指定する必修科目及び履修が望ましいとする科目は次のとおりである。

専攻指定科目一覧表			
専攻	必修科目		履修することが望ましい科目
	科目名	単位数	科目名
日本画	なし	0	日本美術史概説 日本美術史演習1・2
油画	なし	0	
彫刻	なし	0	芸術学概論 美学 現代芸術論1・2・3・4 日本美術史概説 日本美術史演習1・2 日本美術史(彫刻)1・2 彫刻史1・2
版画	なし	0	
構想設計	なし	0	映像論1・2
ビジュアル・デザイン	なし	0	印刷工学 デザイン史概説
環境デザイン	なし	0	デザイン史概説 環境設計論 構造力学 建築法規 建築史1・2 都市計画論 図学1・2 造園学1・2
プロダクト・デザイン	なし	0	デザイン史概説 デザイン論 人間工学論 メカニズム論
陶磁器	工芸概説 陶磁器工芸史1・2 製陶法1・2	2 各2 各2	芸術学概論 日本美術史概説 デザイン史概説 彫刻史1・2
漆工	工芸概説 漆工史1・2	2 各2	塗料塗装法1・2 日本美術史概説 材料学5(木材)
染織	工芸概説 染織工芸史1・2 色染学 染織工芸材料学	2 各2 2 2	日本美術史演習1・2 デザイン史概説

注) 漆工専攻の「漆工史1・2」は2年次での履修が望ましい。

② 環境デザイン専攻

区 分	授 業 科 目	備 考	期 間	科 目 単 位	必 修 単 位
共 通 基 礎	総 合 基 礎 実 技 (絵 画)	1年次の前期に必修	半 年	2	8
	(彫 刻)			2	
	(デ ザ イ ン)			2	
	(工 芸)			2	
デ ザ イ ン 科 基 礎	デ ザ イ ン 基 礎 1 (絵画・映像メディア表現を含む) (デザイン・映像メディア表現を含む)	後 期	半 年	2 6	8
	デ ザ イ ン 基 礎 2 A (デ ッ サ ン) (製 図) (工芸・プロダクト制作を含む) (デ ザ イ ン)	「デザイン基礎1」の 修得者に限る。	半 年	1 1 1 5	
	デ ザ イ ン 基 礎 2 B (デ ッ サ ン) (製 図) (工芸・プロダクト制作を含む) (デ ザ イ ン)			「デザイン基礎2 A」 の修得者に限る。	半 年
	環 境 デ ザ イ ン 1	「デザイン科基礎」の 修得者に限る。	各半年		
	環 境 デ ザ イ ン 2				
	環 境 デ ザ イ ン 専 攻 実 技	卒 業 制 作			2
計					52

注 1. 基礎科目以外は、同一科目を何度も重複して履修することができる。

2. 専攻実技必修単位18単位中6単位までは、他の専攻で実技を履修した単位を含むことができる。

※ 2015(平成27年)年4月入学までの学生が、卒業時において実務経験を経ることなく、二級建築士試験受験資格を得ることには次の科目をまれなく履修する必要がある。

環境デザイン1 (A建築設計製図) (5単位) ・
 環境デザイン2 (A建築設計製図) (6単位) ・
 環境デザイン2 (B建築設計製図) (6単位) ・環境設計論 (2単位) ・
 建築史1 (2単位) ・都市計画論 (2単位) ・建築史2 (2単位) ・
 環境デザイン1 (C建築設備) (2単位) ・構造力学 (2単位) ・
 環境デザイン1 (D建築一般構造) (2単位) ・
 環境デザイン1 (E建築材料) (2単位) ・
 環境デザイン1 (B建築生産) (1単位) ・建築法規 (2単位) ・
 図学1 (2単位) ・造園学1 (2単位) ・造園学2 (2単位)

卒業必要単位数：学科74単位＋実技52単位＝合計126単位

環境デザイン専攻 実習時間割表

[前期]

	(13:00 ~ 17:00)			
	科目No.	科 目 名	履修学年	備 考
月	1X03	デザイン基礎2A	2年次以上	デザイン基礎1の単位修得者に限る
	1G01	環境デザイン1	3年次以上	デザイン基礎2Bの単位修得者に限る
	1G03	環境デザイン2	4年次以上	環境デザイン1の単位修得者に限る
火	〃	〃	〃	
水	〃	〃	〃	
木	1X03	デザイン基礎2A	2年次以上	
金	1X03	デザイン基礎2A	2年次以上	
	1G01	環境デザイン1	3年次以上	
	1G03	環境デザイン2	4年次以上	

[後期]

	(13:00 ~ 17:00)			
	科目No.	科 目 名	履修学年	備 考
月	1X02	デザイン基礎1	1年次以上	総合基礎実技単位修得者
	1X04	デザイン基礎2B	2年次以上	デザイン基礎2Aの単位修得者に限る
	1G02	環境デザイン1	3年次以上	デザイン基礎2Bの単位修得者に限る
	1G04	環境デザイン2	4年次以上	環境デザイン1の単位修得者に限る
火	〃	〃	〃	
水	〃	〃	〃	
木	1X02	デザイン基礎1	1年次以上	
	1X04	デザイン基礎2B	2年次以上	
金	1X02	デザイン基礎1	1年次以上	
	1X04	デザイン基礎2B	2年次以上	
	1G02	環境デザイン1	3年次以上	
	1G04	環境デザイン2	4年次以上	